

「いいものを作りたい」との思いが工具の探求へ 国内外メーカー問わず積極的に導入



国見専務(左から2人目)と現場担当者

NC旋盤マシンセンターを設備し、金型部品、産業機械、建機等の精密部品の切削加工を手が入社し、現場は4人体制に、「人材教育に注力している」と言う。そして、人材教育とともに力を入れているのが工具の選定だ。「新製部品の加工を開始した。当初は、企業団地内の同業者が加工方法を習い、削れるようにな

るようになってきた。今年初めには、10年のドリルの導入や工具メーカーの講習会に現場担当者全員で参加した。「良い工具は？」と問いに、海外メーカーのタツバー、ミリングメーカー、旋盤用工具、スロアウエイカッターなど、次々と名を挙げる。「工具の世界は日進月歩。効率、刃持ち、品質と絶えず向上している」と語る国見専務。ア



マシンニングセンターのオペレーター 篠田雄史さん

「刃先が最も大事。もちろん高価な機械も大事だが、製品に直接影響を与えるのは刃先だから」と国見専務は考える。その根底には「いいものを作り、お客様に喜んでほしい」との思いがある。マシンニングセンターの軸にはエキワ精工製のツ



金型部品の輪郭加工は必ず「スーパーG1チャック」で

「ものを作る上で工具は非常に大切。工具一つで大きく変わる。これまでできなかったことが、あるつの工具を採用しただけで、簡単にできたときは楽しいし、選んだ甲斐があったと実感する」と語る国見専務。工具の探求は

**ユキワ精工製ツールホルダ
「スーパーG1チャック」**
精度、刃持ち、剛性の面で「歴然とした効果」を実感
金型部品加工には欠かせない工具の一つに

最近では、海外メーカーのドリルの導入や工具メーカーの講習会に現場担当者全員で参加した。「良い工具は？」と問いに、海外メーカーのタツバー、ミリングメーカー、旋盤用工具、スロアウエイカッターなど、次々と名を挙げる。「工具の世界は日進月歩。効率、刃持ち、品質と絶えず向上している」と語る国見専務。ア

「刃先が最も大事」(国見専務)
「国見工作所」
「製品に直接影響する」
「刃先が最も大事」(国見専務)
「国見工作所」
「製品に直接影響する」

高精度ツールリングシステム
スーパーG1チャック

YUKIWA ユキワ精工株式会社
スーパーG1チャック 検索
<http://www.yukiwa.co.jp/>

精度をとことん
突き詰めると、
コレット式に辿り着く

保証!
ユキワだけ精度を
しています。